

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第109号
令和7年4月9日

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
氏 名 玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月17日付けもの第388号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の評価について
佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表 (単位:円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	「食」の自立支援事業	玄海町	4,437,974	3,400,000	

別紙

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	補助事業名					
1	福祉対策措置	「食」の自立支援事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町					
補助事業実施場所		玄海町一円					
補助事業の概要		在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、食関連サービスの利用調整と配食サービスを行うことにより、食生活の改善、健康増進および当該高齢者の安否確認、孤独感の解消を図り、在宅での自立支援を行います。 【事業量】 在宅のひとり暮らし高齢者等に対する配食サービス 配食対象者 294名、配食数3,379食（令和6年6月～令和7年1月）					
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画後期基本計画（令和5年度～令和7年度） 基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち 施策4-3 高齢者福祉の充実 項目2 安心な老後生活 ○高齢者が暮らしやすい環境を整備します。 目標：配食サービスを受けている高齢者等が次の項目に該当せず、2項目の目標を達成する。（令和6年度） ①配食サービス対象高齢者等の孤独死0件 ②配食サービス対象高齢者等の救急搬送0件					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由							
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標		成果指標			単位	評価年度 令和6年度
	配食サービス対象高齢者等が目標の2項目（①配食サービス対象高齢者等の孤独死、②配食サービス対象高齢者等の救急搬送）に該当せず、目標達成する。		令和6年度の配食サービスを受けている方の①配食サービス対象高齢者等の孤独死発生件数及び②配食サービス対象高齢者等の救急搬送件数の2項目の達成件数÷2項目		成果実績	件	2
					目標値	件	2
					達成度	%	100
	評価年度の設定理由		事業実施後、早期に評価を実施するため				
	補助事業の定性的な成果及び評価等		一人暮らしの高齢者への支援策として未利用者への利用を促す				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
補助事業の活動指標及び活動実績							
	活動指標			単位	令和6年度	()年度	()年度
	配食数	活動実績	食	3,379			
		活動見込	食	3,200			
		達成度	%	105.6			
補助事業の総事業費等		令和6年度	()年度	()年度	備考		
	総事業費		4,437,974				
	補助金充当額		3,400,000				
補助事業の契約の概要							

	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	配食サービスの業務委託	随意契約（特命）	一般社団法人玄海町社会福祉協議会（佐賀県東松浦郡玄海町）	4,437,974
	補助事業の担当課室	玄海町福祉・介護課		
	補助事業の評価課室	玄海町福祉・介護課		

- （備考）
- （１）事業ごとに作成すること。
 - （２）番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - （３）補助事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
 - （４）補助事業に関係する主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業に関連づけられている上位政策・施策とその目標を記載すること。
 - （５）事業期間が複数年度にわたる事業については、事業期間の設定理由を記載すること。
 - （６）成果目標及び成果指標の欄は、補助事業に関係する主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。
当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に定性的な目標を、補助事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
 - （７）評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、補助事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
なお、補助事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
 - （８）成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。なお、成果実績を別途報告する際に、補助事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
 - （９）補助事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記（６）の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、
成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
 - （１０）評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
 - （１１）補助事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
 - （１２）補助事業の契約の概要の欄は、契約件数が２つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
 - （１３）補助事業の担当課室の欄は、事業を実施した課室を、補助事業の評価課室の欄は、事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差し支えない。
- （注）
- （１）氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
 - （２）用紙の大きさは、日本産業規格に定めるＡ４とし、横位置とすること。

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第806号
令和6年11月1日

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月17日付けもの第394号をもって交付の決定の通知を受け、令和6年6月25日付けもの第589号をもって延長の指示を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表						(単位:円)
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	次世代エネルギーパーク 運営事業	玄海町	4,444,000	4,100,000	

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	補助事業名			
1	福祉対策措置	次世代エネルギーパーク運営事業			
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町			
補助事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字今村地内			
補助事業の概要		次世代エネルギーパークあすびあ（以下、あすびあという。）は、平成25年7月のオープン以来、次世代を担う子どもたちが次世代エネルギーを見て触れて直接体験できる学習の場、そして、地域を活性化させる場として、指定管理者制度を活用し施設運営を行っています。一部の施設は集客と利益のバランスを考慮して有料コンテンツとし、発券や利用者数の把握、金銭管理のため券売機を利用しています。あすびあのオープンの際に購入した券売機は購入からおおよそ10年が経過し、今後、インボイス制度や新紙幣に対応していないことによる不都合や機器の不具合などによるメンテナンス費用の増加が見込まれるとともに、故障や新紙幣使用不可による有料コンテンツの利用制限などの影響も考えられます。 今後とも、施設のより良い運営を継続し、あすびあにより多くの方が訪れてもらい（コロナ禍前の来場者数10万人への回復）、有料コンテンツを利用し学習の場としての機能を果たすため、券売機を更新します。 【事業量】自動券売機2台の購入 タッチパネル式高額紙幣対応券売機（KC-TX30NN5） 画面作成（販売画面及び待機画面設定）、インボイス対応プログラム、既存機廃棄			
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標1 環境分野 自然と共生するまち 施策1－1 自然環境の保全 項目1 環境対策の推進 脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギーと温室効果ガス削減を推進し、地球温暖化対策に取り組めます。 ●目標：あすびあの来場者数100,000人（令和7年度） 次世代エネルギーパークあすびあ来場者数実績 - 令和2年度 52,175人 - 令和3年度 66,111人 - 令和4年度 80,718人 - 令和5年度 85,982人			
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度	
事業期間の設定理由					
補助事業の成果目標及び成果実績					
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度
	あすびあ来場者数 100,000人	あすびあの令和7年度来場者数	成果実績	人	
			目標値	人	100,000
			達成度	%	
	評価年度の設定理由	令和6年度の整備事業完了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため			
	補助事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無	無			

補助事業の活動指標及び活動実績						
	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	年度
	次世代エネルギーパークの設備更新	活動実績	台	2	2	
		活動見込	台	2	2	
		達成度	%	100.0	100.0	
補助事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	年度	備考	
	総事業費	6,907,689	4,444,000		11,351,689	
	補助金充当額	5,500,000	4,100,000			
補助事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	備品購入	指名競争入札	宮島商事株式会社 事務機センター（佐賀県唐津市）		4,444,000	
補助事業の担当課室		玄海町防災安全課				
補助事業の評価課室		玄海町防災安全課				

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第197号
令和7年4月24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
氏 名 玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月22日付けもの第432号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の
評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	浜野浦の棚田展望台安全確保整備事業	玄海町	12,285,900	10,000,000	

別紙

Ⅱ．事業評価個表

番号		措置名		補助事業名			
1		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		浜野浦の棚田展望台安全確保整備事業			
補助事業者名又は間接補助事業者名			玄海町				
補助事業実施場所			佐賀県東松浦郡玄海町大字浜野浦地内				
補助事業の概要			浜野浦の棚田は、浜野浦川の河谷傾斜にひろがる海浜の棚田で、平均傾斜が約1/7、11.5ヘクタール(283枚)ほどで仮屋湾の海岸まで延びています。この棚田は本町の観光資源の要であり、最盛期には毎年およそ400人/日の観光客が訪れています。さらに、令和4年度からは棚田オーナー制度を採用しており、県内外からオーナーになった方々が定期的に棚田を訪れ農作業に従事しています。しかし近年、棚田のり面の石積みの落石が数件発生し、さらには今後落石が起こりうる箇所が散見されており、観光客及び農作業従事者の安全確保に向けて対策が必要な状況となっています。 そこで、観光空間及び農業空間としての安全性を確保するために本事業を実施します。 【事業量】 浜野浦の棚田展望台安全確保等整備工事 施工延長L=27.8m、1号ロープ伏工(WNW3型)A=155.21㎡				
補助事業に係る主要政策・施策とその目標			第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標1 環境分野 自然と共生するまち 施策1-3 景観の整備・形成 項目1 景観の保全 ○町特有の貴重な景観の保全に取り組みます。 目標：浜野浦の棚田展望台周辺における落石事故無事故日数 365日（令和7年度）				
事業開始年度			令和6年度		事業終了（予定）年度	令和6年度	
事業期間の設定理由							
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標		成果指標			単位	評価年度 令和8年度
	浜野浦の棚田展望台周辺における落石事故無事故日数 365日		令和7年度の浜野浦の棚田展望台周辺における落石無事故日数		成果実績	日	
					目標値	日	365
					達成度	%	
	評価年度の設定理由		令和6年度の整備終了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため				
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無		無				

補助事業の活動指標及び活動実績						
	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	落石対策箇所数	活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100.0		
補助事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備考	
	総事業費	12,285,900				
	補助金充当額	10,000,000				
補助事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	浜野浦の棚田展望台安全確保等整備工事	指名競争入札	日本建設技術株式会社（佐賀県唐津市）		12,285,900	
補助事業の担当課室		玄海町企画商工課				
補助事業の評価課室		玄海町企画商工課				

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第109号
令和7年4月9日

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県東松浦郡玄海町諸浦 3 4 8 番地
氏 名 玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月21日付けもの第403号をもって交付の決定の通知を受け、令和6年7月1日付けもの第642号にて変更の交付決定を受け、令和6年12月27日付けもの第1379号にて延長指示を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第 8 条第 6 項の規定により下記のとおり報告します。

記

Ⅰ．事業評価総括表						(単位:円)
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	特別養護老人ホーム玄海 園維持補修事業	玄海町	1, 595, 000	1, 300, 000	

別紙

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	補助事業名				
1	福祉対策措置	特別養護老人ホーム玄海園維持補修事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町				
補助事業実施場所		玄海町大字平尾地内				
補助事業の概要		平成19年に開所した特別養護老人ホーム「玄海園」は、常時介護を必要とする高齢者が、快適な環境と行き届いた介護のもとに、心豊かな老後を過ごしていただくために設置し、指定管理制度を利用して運営を行っています。 入所する高齢者が安心して生活でき、地域に根差した福祉施設の充実を図り、施設設備の故障等による運営中断等が行らないよう、老朽化した施設照明の維持補修を行うための基本設計を実施します。 【事業量】 玄海園照明器具LED取替工事 設計業務委託 基本設計一式：一般照明・非常用照明・外灯等のうち、1階未更新分、2・3階全数				
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち 施策4-3 高齢者福祉の充実 項目2 安心な老後生活 ○地域に根差した福祉施設の充実を図ります。 目標：電灯設備の不具合による介護サービス未提供0日＝介護サービス提供日数365日（令和10年度）				
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由						
補助事業の成果目標及び成果実績						
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和10年度	
	介護サービス提供日数 365日	令和9年度の介護サービス提供日数	成果実績	日		
			目標値	日	365	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由	令和6年度の実施設計を基に令和8年度に工事を実施し、工事完了翌年度の成果を把握し、工事完了翌々年度に評価を行うため。				
	補助事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無	無				
補助事業の活動指標及び活動実績						
	活動指標		単位	令和6年度	() 年度	() 年度
	玄海園照明器具LED取替工事設計書制作冊数	活動実績	冊	1		
		活動見込	冊	1		
		達成度	%	100		
補助事業の総事業費等		令和6年度	() 年度	() 年度	備考	
総事業費		1,595,000				
補助金充当額		1,300,000				

補助事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	玄海園照明器具LED取替工事設計	指名競争入札	アシスト設計事務所 (佐賀県唐津市)	1, 595, 000
補助事業の担当課室		玄海町福祉・介護課		
補助事業の評価課室		玄海町福祉・介護課		

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第806号
令和6年11月1日

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月17日付けもの第394号をもって交付の決定の通知を受け、令和6年6月25日付けもの第589号をもって延長の指示を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表						(単位:円)
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	次世代エネルギーパーク 運営事業	玄海町	4,444,000	4,100,000	

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名		補助事業名				
1	福祉対策措置		次世代エネルギーパーク運営事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町					
補助事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字今村地内					
補助事業の概要		次世代エネルギーパークあすびあ（以下、あすびあという。）は、平成２５年７月のオープン以来、次世代を担う子どもたちが次世代エネルギーを見て触れて直接体験できる学習の場、そして、地域を活性化させる場として、指定管理者制度を活用し施設運営を行っています。一部の施設は集客と利益のバランスを考慮して有料コンテンツとし、発券や利用者数の把握、金銭管理のため券売機を利用しています。あすびあのオープンの際に購入した券売機は購入からおよそ10年が経過し、今後、インボイス制度や新紙幣に対応していないことによる不都合や機器の不具合などによるメンテナンス費用の増加が見込まれるとともに、故障や新紙幣使用不可による有料コンテンツの利用制限などの影響も考えられます。 今後とも、施設のより良い運営を継続し、あすびあにより多くの方が訪れてもらい（コロナ禍前の来場者数10万人への回復）、有料コンテンツを利用し学習の場としての機能を果たすため、券売機を更新します。 【事業量】券売機２台の購入 ・タッチパネル式高額紙幣対応券売機（KC-TX30NN5）					
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標 1 環境分野 自然と共生するまち 施策 1－1 自然環境の保全 項目 1 環境対策の推進 脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギーと温室効果ガス削減を推進し、地球温暖化対策に取り組みます。 ●目標：あすびあの来場者数100,000人（令和7年度） 次世代エネルギーパークあすびあ来場者数実績 ・令和２年度 52,175人 ・令和３年度 66,111人 ・令和４年度 80,718人					
事業開始年度		令和６年度		事業終了（予定）年度			
事業期間の設定理由		令和６年度					
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標		成果指標			単位	評価年度 令和８年度
	あすびあ来場者数 100,000人		あすびあの令和７年度来場者数		成果実績	人	
					目標値	人	100,000
					達成度	%	
	評価年度の設定理由		令和6年度の整備事業完了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため				
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無		無				

補助事業の活動指標及び活動実績						
	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	年度
	電気自動車の購入台数	活動実績	台	1	-	
		活動見込	台	1	-	
		達成度	%	100.0	-	
	プロジェクターの購入台数	活動実績	台	1	-	
		活動見込	台	1	-	
		達成度	%	100.0	-	
	券売機の購入台数	活動実績	台	-	2	
		活動見込	台	-	2	
		達成度	%	-	100	
	補助事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	年度	備考
	総事業費		6,907,689	4,444,000		11,351,689
補助金充当額		5,500,000	4,100,000			
補助事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	備品購入	指名競争入札	宮島商事株式会社（佐賀県唐津市）		4,444,000	
補助事業の担当課室		玄海町防災安全課				
補助事業の評価課室		玄海町防災安全課				

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第197号
令和7年4月24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月17日付けもの第404号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表						(単位:円)
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道運営事業	玄海町	54,101,759	42,000,000	

別紙

Ⅱ．事業評価個表

番号		措置名	補助事業名				
1		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道運営事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町					
補助事業実施場所		玄海町大字諸浦地内、長倉地内					
補助事業の概要		玄海町の生活排水処理は、特定環境保全公共下水道事業（特環）、農業集落排水処理事業（農集）及び個人設置型合併処理浄化槽整備事業により生活排水を浄化し、その処理水が自然界に影響を与えないよう管理運営を行っています。 処理水を適切に管理するためには、特環処理施設や農集処理施設が常時稼働させる必要があります。また、施設の維持管理経費等がかさむと町民負担に直結することから、その負担を軽減すべく、下水道事業の効率的な運営と適正な水質管理に努めています。 【事業量】 ・運営に資する下水道事業会計職員主査1名、主事1名の配置（令和6年6月～令和7年2月） ・下水道事業施設のストックマネジメント計画（特定環境保全公共下水道事業浄化センター2処理場、農業集落排水事業浄化センター2処理場の点検・調査計画及び修繕・改築計画）の策定 ・南部処理区マンホールポンプ（No. 10～13）の更新工事 No. 10諸浦2台、No. 11長倉2台、No. 12諸浦橋上2台、No. 13諸浦橋下2台					
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標6 快適分野 こちよい生活ができるまち 施策6-3 上下水道の充実 項目1 水資源の利用と保全 ○良質で十分な水源を確保・維持します。 目標：汚水処理後の放流水質が次の2項目において基準値以下を達成（令和7年度） ①浮遊物質（SS）：基準値40mg/L ②生物化学的酸素要求量（BOD）：基準値15mg/L					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度			
事業期間の設定理由							
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標		成果指標			単位	評価年度 令和7年度
	汚水処理後の放流水質が2項目基準値以下（浮遊物質40mg/L、生物化学的酸素要求量15mg/L）を達成		令和7年度に汚水処理後に放流した水質が基準値以下となった項目数（浮遊物質（SS）40mg/L、生物化学的酸素要求量（BOD）15mg/L）		成果実績	項目	
					目標値	項目	2
					達成度	%	
	評価年度の設定理由		活動内容を早期に評価し、事業内容の改善に生かすため				
	補助事業の定性的な成果及び評価等		日々下水道施設の運営状況を把握し、適切な水質管理に努める				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無		無				

補助事業の活動指標及び活動実績						
	活動指標		単位	令和6年度	() 年度	() 年度
	下水道企業会計職員の雇用量	活動実績	人月	18		
		活動見込	人月	18		
		達成度	%	100.0		
補助事業の総事業費等		令和6年度	() 年度	() 年度	備考	
	総事業費	54,101,759				
	補助金充当額	42,000,000				
補助事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	人件費	雇用	下水道企業会計職員2名		12,147,759	
	下水道事業施設のストックマネジメント計画の策定	随意契約（特命）	株式会社日新技術コンサルタント 佐賀出張所（佐賀県佐賀市）		28,754,000	
	南部処理区マンホールポンプ（No. 10～13）の更新工事	指名競争入札	株式会社小野建設玄海支店（佐賀県東松浦郡玄海町）		13,200,000	
補助事業の担当課室		玄海町生活環境課				
補助事業の評価課室		玄海町生活環境課				

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第197号
令和7年4月24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県東松浦郡玄海町諸浦348番地
氏 名 玄海町長 脇山 伸太郎

令和6年5月20日付けもの第405号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業
の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第8条第6項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表					(単位:円)	
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	社会福祉協議会運営事業	玄海町	18,638,763	15,000,000	

別紙

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	補助事業名					
1	福祉対策措置	社会福祉協議会運営事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町					
補助事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字仮屋地内					
補助事業の概要		地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指す活動を実施している当該協議会に対して、協議会の運営を担う人件費を補助することにより、協議会独自事業に充当できる予算が確保され、地域における福祉活動の充実に寄与します。 【事業量】 玄海町社会福祉協議会の全体の運営に資する事務局長、係長2名、担当1名の					
補助事業に関係する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち 施策4-3 高齢者福祉の充実 項目2 安心な老後生活 ○高齢者が暮らしやすい環境を整備します。 目標：社会福祉協議会実施事業に参加する住民数 450人（令和6年度）					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由							
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	社会福祉協議会実施事業に参加する住民数 450人	令和6年度に社会福祉協議会実施事業に参加する住民数	成果実績	人	459		
			目標値	人	450		
			達成度	%	102.0		
	評価年度の設定理由		事業実施後、早期に評価を実施するため				
	補助事業の定性的な成果及び評価等		住民の参加を促すよう広報周知を行う。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無		無				
補助事業の活動指標及び活動実績							
	活動指標		単位	令和6年度	（ ）年度	（ ）年度	
	社会福祉協議会事務局職員4名の雇用量	活動実績	人月	36			
		活動見込	人月	36			
		達成度	%	100.0			
補助事業の総事業費等		令和6年度	（ ）年度		（ ）年度		備考
	総事業費	18,638,763					
	補助金充当額	15,000,000					

補助事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	玄海町社会福祉協議会への補助	補助	社会福法人玄海町社会福祉協議会 (佐賀県東松浦郡玄海町)	18, 638, 763
補助事業の担当課室		玄海町福祉・介護課		
補助事業の評価課室		玄海町福祉・介護課		

令和6年度佐賀県電源立地地域対策補助金事業評価報告書

玄企商第197号
令和7年4月24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦 3 4 8 番地
玄海町 町長 脇山 伸太郎

令和6年12月4日付けもの第1279号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助事業
の成果の評価について、佐賀県電源立地地域対策補助金交付要綱第 8 条第 6 項の規定により下記のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表						(単位:円)
番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に要した 費用	補助金充当額	備考
1	地域活性化措置	施設型給付費支 給事業（基金造 成）	玄海町	76, 318, 000	76, 318, 000	

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	補助事業名					
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）					
補助事業者名又は間接補助事業者名		玄海町					
補助事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦地内					
補助事業の概要		施設型給付費は、子ども・子育て支援法に基づく制度の一つで、保育所等に対する財政措置です。その施設型給付費のうち、当町に住所を有し、町内の2つの保育所に通う子どもに係る施設型給付費支給に要する費用を確保することにより、保育所の安定運営が確保され、子育て環境を確保し、幼児児童の健全な育成につなげ、児童福祉の増進に努めます。 【事業量】 施設型給付費9か年分（令和2年度～10年度）の支給に要する費用に係る基金造成 事業対象施設：玄海町立保育所（あおば園、ふたば園） 事業経費：施設型給付費の支給 事業期間：令和2年度～令和10年度					
補助事業に関する主要政策・施策とその目標		第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標3 教育分野 次代を育成するまち 施策3-1 子育て支援の充実 項目2 子育て支援の充実 ○保育の質と量を拡充するとともに総合的・計画的な子育て支援を推進します。 ●目標：保育を必要とする者への施設型給付費支給率1 0 0 %（令和7年度）					
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		基金造成事業の最終年度まで					
補助事業の成果目標及び成果実績							
	成果目標		成果指標			単位	評価年度 令和8年度
	保育を必要とする者への施設型給付費支給率 1 0 0 %		令和7年度の施設型給付費支給者数÷保育を必要とする者×1 0 0		成果実績	%	
					目標値	%	100
					達成度	%	
	評価年度の設定理由		令和6年度造成分の基金を令和7年度以降に処分するため、令和7年度実績を把握できる令和8年度に評価を実施します。				
	補助事業の定性的な成果及び評価等		保育を必要とする住民が、必要とするときに保育所を利用する環境を提供できているため、今後も引き続き保育所の安定運営と子育て環境の確保を行っていきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無		無				
補助事業の活動指標及び活動実績							
	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	基金造成額		活動実績	円	119,485,000	99,630,500	76,318,000
			活動見込	円	119,485,000	99,630,500	76,318,000
			達成度	%	100	100	100

補助事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
	総事業費	119,485,000	99,630,500	76,318,000	535,441,500
	補助金充当額	119,485,000	99,630,500	76,318,000	
補助事業の契約の概要					
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
	基金造成	積立	－		76,318,000
補助事業の担当課室		玄海町企画商工課			
補助事業の評価課室		玄海町こども・ほけん課			